

令和6年度

国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
綾川地区施設機能診断調査業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業	相原吉郎 (1/2)
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務	

事業名 (21 21) 国省造成水利施設スマネジメント推進事業

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務					
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (設計)						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単一 1号 ***					
S63003	機能診断 線的構造物 (見積歩掛)		式		1,000	歩A 1.000式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技術長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	10.93人 20.36人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	15.18人 2.40人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	10.930	人	64,800	708,264	
R04004	技師 (A)	20.360	人	57,000	1,160,520	
R04005	技師 (B)	15.180	人	47,200	716,496	
R04006	技師 (C)	2.400	人	38,400	92,160	
	合 計				2,677,440	算出数量 1.000式
	単 価		式		2,677,440	
	*** S 単一 2号 ***					
S63003	機能診断 貯水槽 (内業)		式		1,000	歩A 1.000式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技術長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.60人 2.90人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	2.20人 2.30人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	1.600	人	64,800	103,680	
R04004	技師 (A)	2.900	人	57,000	165,300	
R04005	技師 (B)	2.200	人	47,200	103,840	
R04006	技師 (C)	2.300	人	38,400	88,320	
	合 計				461,140	算出数量 1.000式
	単 価		式		461,140	
	*** S 単一 3号 ***					
S63003	機能診断 貯水槽 (ゲート設備) (内業)		式		1,000	歩A 1.000式当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技術長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.80人 3.60人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	0.90人 1.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師	0.800	人	64,800	51,840	
R04004	技師 (A)	3.600	人	57,000	205,200	
R04005	技師 (B)	0.900	人	47,200	42,480	
R04006	技師 (C)	1.000	人	38,400	38,400	
	合 計				337,920	算出数量 1.000式
	単 価		式		337,920	
	*** S 単一 4号 ***					

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務					
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (設計)						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S63007	機能診断 貯水槽 (外業) 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.40人 0.70人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	0.60人 0.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.400	人	64,800	25,920	
R04004	技師 (A) 外業	0.700	人	57,000	39,900	
R04005	技師 (B) 外業	0.600	人	47,200	28,320	
	合 計				94,140	算出数量 1.000 式
	単 価		式		94,140	
	*** S 単一 5号 ***					
S63007	業務準備 (現地調査) 基準日額		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	1.00人 0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A) 外業	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B) 外業	1.000	人	47,200	47,200	
	合 計				169,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		169,000	
	*** S 単一 6号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.58日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	1.00人 1.00人				
	5)設計用技師(B)人数 6)設計用技師(C)人数	0.00人 0.00人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.500日 0.580日				
R04003	主任技師	1.080	人	64,800	69,984	
R04004	技師 (A)	1.080	人	57,000	61,560	
	合 計				131,544	算出数量 1.000 回
	単 価		回		131,544	
	*** S 単一 7号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.58日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種 2)打合せ	一般工種 中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数 4)設計用技師(A)人数	0.00人 1.00人		深夜時間:0.0		

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務					
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (設計)						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.580日				
R04004	技師 (A)	1.080	人	57,000	61,560	
R04005	技師 (B)	1.080	人	47,200	50,976	
	合 計				112,536	算出数量 1.000 回
	単 価		回		112,536	
	*** S 単一 8号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回			歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ,,, ライトバン, 1日, 4時間 間, 100km≤L (100km以上)			夜間制約作業時間:0.0	冬季補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ内容	着手前・最終		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.58日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金 (税別)	6,690円				
	14)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km≤L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン [ガリソンシングル・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	160	1,728	
	合 計				10,378	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10,378	
	*** S 単一 9号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回			歩A 1.000 回 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種, 中間, 通勤により打合せ,,, ライトバン, 1日, 4時間, 100km ≤ L (100km以上)			夜間制約作業時間:0.0	冬季補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ内容	中間		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.58日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金 (税別)	6,690円				
	14)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km≤L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン [ガリソンシングル・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	160	1,728	
	合 計				10,378	算出数量 1.000 回

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務					
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (設計)						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		回		10,378	
	*** S 单一 10号 ***					
S63017	旅費交通費 (設計外業宿泊用)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) 乙地, ライトバン, 1.00日, 2日, 3時間, なし, 100km≤L (100km以上)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)宿泊地 2)交通機関区分	乙地 ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)高速道路往復料金 (税別) 4)鉄道往復料金 [全員分合算] (税別)	8,272円 0円		深夜時間:0.0		
	5)バス往復料金 [全員分合算] (税別) 6)船舶往復料金 [全員分合算] (税別)	0円 0円				
	7)航空往復料金 [全員分合算] (税別) 8)往復移動日数	0円 1.00日				
	9)ライトバン使用日数 10)時間区分	2日 3時間				
	11)補正区分 12)技師長外業日数	なし 0.000日				
	13)主任技師外業日数 14)技師A外業日数	2.540日 3.460日				
	15)技師B外業日数 16)技師C外業日数	3.110日 0.000日				
	17)技術員外業日数 18)往復移動距離区分	0.000日 100km≤L (100km以上)				
P54202	設計用主任技師日当 消費税抜き		2,000	人	1,182	2,364
P54203	設計用技師 (A) 日当 消費税抜き		2,000	人	1,000	2,000
P54204	設計用技師 (B) 日当 消費税抜き		2,000	人	1,000	2,000
P54002	設計用主任技師宿泊費 (乙地) 消費税抜き (7級相当)		1,000	人	10,727	10,727
P54003	設計用技師 (A) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (6級相当)		1,000	人	8,909	8,909
P54004	設計用技師 (B) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (4級相当)		1,000	人	8,909	8,909
P54113	外業の滞在日額旅費 3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで		2,000	人	8,354	16,708
P54113	外業の滞在日額旅費 3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで		3,000	人	8,354	25,062
P54113	外業の滞在日額旅費 3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで		3,000	人	8,354	25,062
P54301	高速道路等料金 消費税抜き		1,000	式	8,272	8,272
M28121	ラババン [ガリソンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L		2,000	日	1,960	3,920
P34001	ガソリン J 1 S 2号 レギュラースタンド		16.200	L	160	2,592
	合 計				116,525	1.000 式 算出数量
	单 価		式		116,525	
	*** S 单一 11号 ***					
S63024	業務報告書作成 (その他)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	業務報告書作成 (その他) 1, A-4 以下, 500, 1, A-4 以下, 厚手 (金文字入)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)報告書焼付部数(部) 2)報告書規格区分	1 A-4 以下		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)原稿枚数区分(枚) 4)表紙部数 (部)	500 1		深夜時間:0.0		
	5)表紙規格区分 6)表紙区分	A-4 以下 厚手 (金文字入)				
P43422	報告書焼付代 (コピー) A-4 以下 500枚		1,000	部	6,750	6,750
P43450	報告書表紙代 厚手 (金文字入) A-4		1,000	部	5,250	5,250
	合 計				12,000	1.000 式 算出数量
	单 価		式		12,000	
	*** S 单一 12号 ***					
S65501	機能診断 線的構造物 (標準歩掛)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	機能診断 線的構造物 8.290km, パイプライン			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業				
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務				
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (調査)					
名 称 (規 格)	数 量	单 位	单 価	金 額	備 考
直接人件費～機械経費				6,340,000	
・直接人件費～機械経費	1,000	式		6,340,000	
・・直接人件費～機械経費	1,000	式		6,340,000	
・・・直接人件費～機械経費 六野原幹線水路, パイプライン	1,000	式	2,037,000	2,037,000	1 式当たり
T00001 1. 現地踏査 (パイプライン)	4,900	km	35,208	172,519	歩A・単A T単 1号
T00002 2. 概略診断検査 バルブ類	32,000	箇所	47,601	1,523,232	歩A・単A T単 2号
T00003 3. 水管橋調査 目視、塗膜圧等調査	1,000	箇所	111,381	111,381	歩A・単A T単 3号
S65002 4. 近接目視 線的構造物, 200m ²	1,000	式	102,631	102,631	歩A・単A S単 13号
S65003 5. コンクリート強度推定調査	8,000	測点	3,960	31,680	歩A・単A S単 15号
S65004 6. 鉄筋探査	8,000	箇所	3,744	29,952	歩A・単A S単 17号
S65009 7. 中性化深さ調査	8,000	箇所	8,203	65,624	歩A・単A S単 18号
合 計				2,037,019	
・・・直接人件費～機械経費 長園原幹線水路, パイプライン	1,000	式	1,762,000	1,762,000	1 式当たり
T00001 1. 現地踏査 (パイプライン)	3,390	km	35,208	119,355	歩A・単A T単 1号
T00002 2. 概略診断検査 バルブ類	25,000	箇所	47,601	1,190,025	歩A・単A T単 2号
T00003 3. 水管橋調査 目視、塗膜圧等調査	2,000	箇所	111,381	222,762	歩A・単A T単 3号
S65002 4. 近接目視 線的構造物, 210m ²	1,000	式	102,631	102,631	歩A・単A S単 14号
S65003 5. コンクリート強度推定調査	8,000	測点	3,960	31,680	歩A・単A S単 15号
S65004 6. 鉄筋探査	8,000	箇所	3,744	29,952	歩A・単A S単 17号
S65009 7. 中性化深さ調査	8,000	箇所	8,203	65,624	歩A・単A S単 18号
合 計				1,762,029	
・・・直接人件費～機械経費 長園原調整池, 貯水槽	1,000	式	2,042,000	2,042,000	1 式当たり
T00004 1. 現地踏査 貯水槽	1,000	式	62,057	62,057	歩A・単A T単 4号
T00005 2-1. 近接目視 (定点) 貯水槽	200,000	m ²	8,761	1,752,200	歩A・単A T単 5号
S65003 2-2. コンクリート強度推定調査	4,000	測点	3,960	15,840	歩A・単A S単 16号
T00006 2-3. 堆砂調査 貯水槽	1,000	式	212,232	212,232	歩A・単A T単 6号
合 計				2,042,329	
・・・直接人件費～機械経費 長園原調整池, ゲート設備	1,000	式	120,000	120,000	1 式当たり
T00007 1. 現地踏査 ゲート設備, 機側操作盤含む	1,000	式	67,600	67,600	歩A・単A T単 7号
T00008 2. 概略診断調査 ゲート設備, 機側操作盤含む	1,000	式	52,100	52,100	歩A・単A T単 8号
合 計				119,700	
・・・基準日額 (移動時) 現地踏査	1,000	式	203,000	203,000	1 式当たり
S63007 設計労務(直接人件費外業)	1,000	式	202,600	202,600	歩A・単A S単 9号
合 計				202,600	
・・・基準日額 (移動時) 現地調査	1,000	式	176,000	176,000	1 式当たり
S63007 設計労務(直接人件費外業)	1,000	式	176,200	176,200	歩A・単A S単 10号
合 計				176,200	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業	数量	単位	単価	金額	備考
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務					
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (調査)						
コード	名 称 (規 格)	数量	単位	単価	金額	備考
S63007	*** S 単一 1号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	344,500		歩A・単A
S63007	*** S 単一 2号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	38,700		歩A・単A
S63007	*** S 単一 3号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	81,300		歩A・単A
S63007	*** S 単一 4号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	60,900		歩A・単A
S63007	*** S 単一 5号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	83,440		歩A・単A
S63007	*** S 単一 6号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	191,200		歩A・単A
S63007	*** S 単一 7号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	67,600		歩A・単A
S63007	*** S 単一 8号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	52,100		歩A・単A
S63007	*** S 単一 9号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	202,600		歩A・単A
S63007	*** S 単一 10号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	176,200		歩A・単A
S63017	*** S 単一 11号 *** 旅費交通費 (設計外業宿泊用) 旅費交通費 (設計外業宿泊用) 乙地, ライトバン, 1.00日, 2日, 3時間, なし, 100km≤L (100km以上)		式	105,217		歩A・単A
S63017	*** S 単一 12号 *** 旅費交通費 (設計外業宿泊用) 旅費交通費 (設計外業宿泊用) 乙地, ライトバン, 1.00日, 2日, 3時間, なし, 100km≤L (100km以上)		式	1,152,127		歩A・単A
S65002	*** S 単一 13号 *** 4. 近接目視					
	近接目視 線の構造物, 200m ²		式	102,631		歩A・単A
S65002	*** S 単一 14号 *** 4. 近接目視					
	近接目視 線の構造物, 210m ²		式	102,631		歩A・単A
S65003	*** S 単一 15号 *** 5. コンクリート強度推定調査					
	コンクリート強度推定調査		測点	3,960		歩A・単A
S65003	*** S 単一 16号 *** 2-2. コンクリート強度推定調査					
	コンクリート強度推定調査		測点	3,960		歩A・単A
S65004	*** S 単一 17号 *** 6. 鉄筋探査					
	鉄筋調査		箇所	3,744		歩A・単A
S65009	*** S 単一 18号 *** 7. 中性化深さ調査					
	中性化深さ試験(ドリル法)		箇所	8,203		歩A・単A
T00001	*** T 単一 1号 *** 1. 現地踏査 (バイブルайн)					
			km	35,208		歩A・単A
T00002	*** T 単一 2号 *** 2. 概略診断検査					
	バルブ類		箇所	47,601		歩A・単A
T00003	*** T 単一 3号 *** 3.水管橋調査					
	目視、塗膜圧等調査		箇所	111,381		歩A・単A

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務

業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (調査)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単一 1号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 1.000 式当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人			深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	2.50人				
	5)技師Bの人数	2.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	2.50人				
R04004	技師 (A) 外業	2.500	人	57,000	142,500	
R04005	技師 (B) 外業	2.500	人	47,200	118,000	
R04007	技術員 外業	2.500	人	33,600	84,000	
	合 計				344,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		344,500	
	*** S 単一 2号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 1.000 式当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人			深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.30人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.30人				
	7)技術員の人数	0.30人				
R04004	技師 (A) 外業	0.300	人	57,000	17,100	
R04006	技師 (C) 外業	0.300	人	38,400	11,520	
R04007	技術員 外業	0.300	人	33,600	10,080	
	合 計				38,700	算出数量 1.000 式
	単 価		式		38,700	
	*** S 単一 3号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 1.000 式当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人			深夜時間:0.0	
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.50人				
	7)技術員の人数	1.00人				
R04004	技師 (A) 外業	0.500	人	57,000	28,500	
R04006	技師 (C) 外業	0.500	人	38,400	19,200	
R04007	技術員 外業	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				81,300	算出数量 1.000 式
	単 価		式		81,300	
	*** S 単一 4号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 1.000 式当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務					
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (調査)						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.500	人	64,800	32,400	
R04004	技師 (A) 外業	0.500	人	57,000	28,500	
	合 計				60,900	算出数量 1.000 式
	単 価		式		60,900	
	*** S 単一 5号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式			歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.70人				
	6)技師Cの人数	0.70人				
	7)技術員の人数	0.70人				
R04005	技師 (B) 外業	0.700	人	47,200	33,040	
R04006	技師 (C) 外業	0.700	人	38,400	26,880	
R04007	技術員 外業	0.700	人	33,600	23,520	
	合 計				83,440	算出数量 1.000 式
	単 価		式		83,440	
	*** S 単一 6号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式			歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04005	技師 (B) 外業	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C) 外業	2.000	人	38,400	76,800	
R04007	技術員 外業	2.000	人	33,600	67,200	
	合 計				191,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		191,200	
	*** S 単一 7号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式			歩A 1.000 式 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.40人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.40人				
	5)技師Bの人数	0.40人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.400	人	64,800	25,920	
R04004	技師 (A) 外業	0.400	人	57,000	22,800	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務					
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (調査)						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R04005	技師 (B) 外業	0.400	人	47,200	18,880	
	合 計				67,600	算出数量 1.000 式
	单 価		式		67,600	
	*** S 単一 8号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.00人 0.50人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	0.50人 0.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A) 外業	0.500	人	57,000	28,500	
R04005	技師 (B) 外業	0.500	人	47,200	23,600	
	合 計				52,100	算出数量 1.000 式
	单 価		式		52,100	
	*** S 単一 9号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	1.00人 1.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	1.00人 0.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	1.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師 (A) 外業	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B) 外業	1.000	人	47,200	47,200	
R04007	技術員 外業	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				202,600	算出数量 1.000 式
	单 価		式		202,600	
	*** S 単一 10号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人		時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	0.00人 1.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	1.00人 1.00人		深夜時間:0.0		
	7)技術員の人数	1.00人				
R04004	技師 (A) 外業	1.000	人	57,000	57,000	
R04005	技師 (B) 外業	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C) 外業	1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員 外業	1.000	人	33,600	33,600	
	合 計				176,200	算出数量 1.000 式
	单 価		式		176,200	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業				
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務				
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (調査)					
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額
					備 考
	*** S 单一 11号 ***				
S63017	旅費交通費 (設計外業宿泊用)		式		歩A 1,000 式 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) 乙地, ライトバン, 1.00日, 2日, 3時間, なし, 100km≤L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)宿泊地 2)交通機関区分	乙地 ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬季補正:なし 超勤時間:0.0
	3)高速道路往復料金 (税別) 4)鉄道往復料金 [全員分合算] (税別)	8,272円 0円		深夜時間:0.0	
	5)バス往復料金 [全員分合算] (税別) 6)船舶往復料金 [全員分合算] (税別)	0円 0円			
	7)航空往復料金 [全員分合算] (税別) 8)往復移動日数	0円 1.00日			
	9)ライトバン使用日数 10)時間区分	2日 3時間			
	11)補正区分 12)技師長外業日数	なし 0.000日			
	13)主任技師外業日数 14)技師A外業日数	1.000日 3.000日			
	15)技師B外業日数 16)技師C外業日数	3.000日 0.000日			
	17)技術員外業日数 18)往復移動距離区分	3.000日 100km≤L (100km以上)			
P54202	設計用主任技師日当 消費税抜き	2.000	人	1,182	2,364
P54203	設計用技師 (A) 日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000
P54204	設計用技師 (B) 日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000
P54206	設計用技術員日当 消費税抜き	2.000	人	773	1,546
P54002	設計用主任技師宿泊費 (乙地) 消費税抜き (7級相当)	1.000	人	10,727	10,727
P54003	設計用技師 (A) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (6級相当)	1.000	人	8,909	8,909
P54004	設計用技師 (B) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (4級相当)	1.000	人	8,909	8,909
P54006	設計用技術員宿泊費 (乙地) 消費税抜き (2級相当)	1.000	人	7,090	7,090
P54113	外業の滞在日額旅費 3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	2.000	人	8,354	16,708
P54113	外業の滞在日額旅費 3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	2.000	人	8,354	16,708
P54112	外業の滞在日額旅費 2級相当以下 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	2.000	人	6,736	13,472
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	8,272	8,272
M28121	ライトバン [ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	16.200	L	160	2,592
	合 計				算出数量 1.000 式 105,217
	单 価		式		105,217
	*** S 单一 12号 ***				
S63017	旅費交通費 (設計外業宿泊用)		式		歩A 1,000 式 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) 乙地, ライトバン, 1.00日, 2日, 3時間, なし, 100km≤L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0
	1)宿泊地 2)交通機関区分	乙地 ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬季補正:なし 超勤時間:0.0
	3)高速道路往復料金 (税別) 4)鉄道往復料金 [全員分合算] (税別)	8,272円 0円		深夜時間:0.0	
	5)バス往復料金 [全員分合算] (税別) 6)船舶往復料金 [全員分合算] (税別)	0円 0円			
	7)航空往復料金 [全員分合算] (税別) 8)往復移動日数	0円 1.00日			
	9)ライトバン使用日数 10)時間区分	2日 3時間			
	11)補正区分 12)技師長外業日数	なし 0.000日			
	13)主任技師外業日数 14)技師A外業日数	0.000日 16.000日			
	15)技師B外業日数 16)技師C外業日数	26.000日 54.000日			
	17)技術員外業日数 18)往復移動距離区分	54.000日 100km≤L (100km以上)			
P54203	設計用技師 (A) 日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務					
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (調査)						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P54204	設計用技師 (B) 日当 消費税抜き	2,000	人	1,000	2,000	
P54205	設計用技師 (C) 日当 消費税抜き	2,000	人	1,000	2,000	
P54206	設計用技術員日当 消費税抜き	2,000	人	773	1,546	
P54003	設計用技師 (A) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (6級相当)	1,000	人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師 (B) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (4級相当)	1,000	人	8,909	8,909	
P54005	設計用技師 (C) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (3級相当)	1,000	人	8,909	8,909	
P54006	設計用技術員宿泊費 (乙地) 消費税抜き (2級相当)	1,000	人	7,090	7,090	
P54113	外業の滞在日額旅費 3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	15,000	人	8,354	125,310	
P54113	外業の滞在日額旅費 3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	25,000	人	8,354	208,850	
P54113	外業の滞在日額旅費 3級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	28,000	人	8,354	233,912	
P54115	外業の滞在日額旅費 3級相当以上 宿泊30日目から59日目まで (30日)	25,000	人	7,509	187,725	
P54112	外業の滞在日額旅費 2級相当以下 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	28,000	人	6,736	188,608	
P54114	外業の滞在日額旅費 2級相当以下 宿泊30日目から59日目まで (30日)	25,000	人	6,063	151,575	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	8,272	8,272	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2,000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	16,200	L	160	2,592	
	合 計				1,152,127	算出数量 1,000 式
	单 価		式		1,152,127	
	*** S 単一 13号 ***					
S65002	4.近接目視		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	近接目視 線的構造物, 200m ²			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象構造物 2)作業対象面積	線的構造物 200m ²		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04005	技師 (B) 外業	1,000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C) 外業	1,000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員 外業	1,000	人	33,600	33,600	
Y00004	機械経費 3.0%	0.030		119,200	3,576	
Y00004	材料費 2.0%	0.020		119,200	2,384	
	合 計				125,160	算出数量 1,000 式
	单 価		式		102,631	
	*** S 単一 14号 ***					
S65002	4.近接目視		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	近接目視 線的構造物, 210m ²			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象構造物 2)作業対象面積	線的構造物 210m ²		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04005	技師 (B) 外業	1,000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C) 外業	1,000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員 外業	1,000	人	33,600	33,600	
Y00004	機械経費 3.0%	0.030		119,200	3,576	
Y00004	材料費 2.0%	0.020		119,200	2,384	
	合 計				125,160	算出数量 1,000 式

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務					
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (調査)						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単 価		式		102,631	
	*** S 单一 15号 ***					
S65003	5.コンクリート強度推定調査		測点		1,000	歩A 日当たり算出
	コンクリート強度推定調査			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)強度推定調査	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04006	技師 (C) 外業	1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員 外業	1.000	人	33,600	33,600	
Y00004	機械経費 10.0%	0.100		72,000	7,200	
	合 計				79,200	算出数量 20.000 測点
	単 価		測点		3,960	
	*** S 单一 16号 ***					
S65003	2-2.コンクリート強度推定調査		測点		1,000	歩A 日当たり算出
	コンクリート強度推定調査			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)強度推定調査	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04006	技師 (C) 外業	1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員 外業	1.000	人	33,600	33,600	
Y00004	機械経費 10.0%	0.100		72,000	7,200	
	合 計				79,200	算出数量 20.000 測点
	単 価		測点		3,960	
	*** S 单一 17号 ***					
S65004	6.鉄筋探査		箇所		1,000	歩A 日当たり算出
	鉄筋調査			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)鉄筋調査	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04006	技師 (C) 外業	1.000	人	38,400	38,400	
R04007	技術員 外業	1.000	人	33,600	33,600	
Y00004	機械経費 30.0%	0.300		72,000	21,600	
	合 計				93,600	算出数量 25.000 箇所
	単 価		箇所		3,744	
	*** S 单一 18号 ***					
S65009	7.中性化深さ調査		箇所		1,000	歩A 日当たり算出
	中性化深さ試験(ドリル法)			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)中性化深さ試験(ドリル法)	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	冬期補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04005	技師 (B) 外業	1.000	人	47,200	47,200	
R04006	技師 (C) 外業	1.000	人	38,400	38,400	
Y00004	機械経費 10.0%	0.100		85,600	8,560	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業				
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務				
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (調査)					
コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額
	*** T 単一 1号 ***				
T00001	1. 現地踏査 (パイプライン)		km		10,000 km
					歩A 当たり算出
S63007	設計労務(直接人件費外業)	1.000	式	344,500	344,500
Y00004	雑品	0.022		344,500	7,579
	合 計				352,079
	単 価		km		10,000 km
					35,208
	*** T 単一 2号 ***				
T00002	2. 概略診断検査		箇所		1,000 箇所
	バルブ類				歩A 当たり算出
S63007	設計労務(直接人件費外業)	1.000	式	38,700	38,700
Y00004	雑品	0.230		38,700	8,901
	合 計				47,601
	単 価		箇所		1,000 箇所
					47,601
	*** T 単一 3号 ***				
T00003	3. 水管橋調査		箇所		1,000 箇所
	目視、塗膜圧等調査				歩A 当たり算出
S63007	設計労務(直接人件費外業)	1.000	式	81,300	81,300
Y00004	雑品	0.370		81,300	30,081
	合 計				111,381
	単 価		箇所		1,000 箇所
					111,381
	*** T 単一 4号 ***				
T00004	1. 現地踏査		式		1,000 式
	貯水槽				歩A 当たり算出
S63007	設計労務(直接人件費外業)	1.000	式	60,900	60,900
Y00004	雑品	0.019		60,900	1,157
	合 計				62,057
	単 価		式		1,000 式
					62,057
	*** T 単一 5号 ***				
T00005	2-1. 近接目視 (定点)		m ²		10,000 m ²
	貯水槽				歩A 当たり算出
S63007	設計労務(直接人件費外業)	1.000	式	83,440	83,440
Y00004	雑品	0.050		83,440	4,172
	合 計				87,612
	単 価		m ²		10,000 m ²
					8,761
	*** T 単一 6号 ***				
T00006	2-3. 堆砂調査		式		1,000 式
	貯水槽				歩A 当たり算出

令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
綾川地区施設機能診断調査業務

特 別 仕 様 書

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総則

第1－1条（適用範囲）

令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 綾川地区施設機能診断調査業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1－2条（目的）

本業務は、国営土地改良事業「綾川地区」、「綾川二期地区」で造成された施設の機能診断調査を行うと共に、施設の機能を保全するために必要な対策方法等を定めた機能保全計画（案）の作成を行うものである。

第1－3条（場所）

本業務における対象施設の場所は、宮崎県宮崎市、西都市及び東諸県郡国富町地内で、別添位置図に示すとおりである。

第1－4条（土地への立入り等）

作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

第1－5条（履行確実性評価の達成状況の確認）

本業務の受注にあたり、予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る価格で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時までに提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- （1）審査項目a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- （2）審査項目d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- （3）その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- （4）業務成果品のミス、不備等

第1－6条（一般事項）

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- （1）作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- （2）作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- （3）受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

第1－7条（管理技術者）

- （1）管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士、農業水利施設機能総合診断士以外の業務に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学

博士	当該部門に関連する学術部門
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木

- (2) 調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。
なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

第1-8条（担当技術者）

担当技術者は共通仕様書第1-8条によるものとする。

第1-9条（配置技術者の確認）

共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職および担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
(2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1-10条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2-1条（適用する図書）

本業務の基本的事項については、次に示す図書によるものとする。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年月
1	農業水利施設の機能保全の手引き (参考資料編含む)	食料・農業・農村政策審議会 農業農村整備部会 技術小委員会	令和5年4月
2	農業水利施設の機能保全の手引き 「パイプライン」	農林水産省農村振興局	平成28年8月
3	農業水利施設の機能保全の手引き 「開水路」	農林水産省農村振興局	平成28年8月
4	農業水利施設の機能保全の手引き 「頭首工(ゲート設備)」	農林水産省農村振興局	平成22年6月
5	農業水利施設の長寿命化のための手引き	農林水産省農村振興局	平成27年11月

第2-2条（作業条件）

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

- (1) 作業の実施にあたっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、監督職員と十分打合せを行い手戻りのないよう留意しなければならない。
(2) 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。
(3) 現地調査に伴い施設内に立入る場合、監督職員と打合せを行い施設管理者と調整を実施するもの

とする。

- (4) 管水路（パイプライン）は充水状態を想定しているが、作業上支障となる事態が発生した場合は監督職員と協議するものとする。
- (5) 長園原調整池は水深 1.7mの水位を維持した状態で、簡易なボートを浮かべての現地調査を想定している。現地調査を行う上で支障となる事態が発生した場合は監督職員と協議するものとする。
- (6) 長園原調整池の堆積量調査は、短辺方向にW=5m間隔、長辺方向にL=10m間隔でメッシュを設定し、重なり合う接点部と壁体との接点部にてスタッフによる計測を想定している。
- (7) 長園原調整池のゲート設備の門扉については、水位維持の関係で水中となり目視確認できないため門扉本体の調査は対象外とし、稼働時の状況調査とする。
- (8) 現地調査の結果、仮設等が必要となった場合は監督職員と協議するものとする。
- (9) 作業上、支障となる状態が発生した場合は、監督職員と協議するものとする。

第2-3条（対象施設）

本業務の対象となる施設等詳細は別紙-1【業務対象施設一覧表】による。

第2-4条（参考図書）

本業務の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次表によるものとする。

番号	図書・資料名称	発行所	制定(発行)年月
1	コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針-2022-	(公社)日本コンクリート工学会	令和4年6月
2	コンクリート診断技術'23		令和5年5月
3	コンクリート標準示方書（設計編）	(公社)土木学会	令和5年3月
4	コンクリート標準示方書（施工編）		令和5年9月
5	コンクリート標準示方書（維持管理編）	農林水産省農村振興局	令和5年3月
6	農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル【パイプライン編】(案)		平成29年4月
7	農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル【開水路編】	農林水産省農村振興局	令和5年3月
8	農業水利施設のコンクリート構造物調査・評価・対策工法選定マニュアル		平成19年4月
9	農業水利施設の機能保全に関する調査計画の参考資料(計画編・調査編) (案)		平成30年3月

第2-5条（貸与資料）

貸与資料は、次のとおりである。

分類	貸与資料	数量
現況関係資料	土地改良施設整理台帳付属図面	1式
	綾川地区、綾川二期地区事業誌、事業成績書等	1式

また、上記以外で必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

第2-6条（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第2-4条、第2-5条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。

- (2) 参考図書は、施設機能診断作業時点の最新版を用いることとし、改訂された場合は、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第2－7条（関連業務）

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた業務成果としなければならない。

番号	業務名	業務実施予定期間
1	令和6年度 広域基盤整備計画調査 宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務	令和6年4月～ 令和6年12月

第3章 作業内容

第3－1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙－2【機能診断作業項目内訳表】、別紙－3【現地調査作業項目内訳表】及び別紙－4【現地調査作業一覧表】に示すものとする。

作業項目表

作業項目	数量	備考
機能診断作業	1式	
現地調査作業	1式	

第3－2条（作業の留意点）

業務の実施あたって、特に留意する点は次のとおりとする。

- (1) 中性化深さ調査（ドリル法）を行う際は構造物への影響が最小限となるよう配慮する。
なお、削孔後は既存施設の機能を損なわないよう無収縮モルタル等により復旧を行うものとする。
- (2) 現地調査において、著しく機能が低下している施設を発見した場合は、遅滞なく監督職員へ報告するものとする。
- (3) 現地踏査等施設の状況確認においては、できる限り施設管理者の同行により意見・助言を受けて実施するものとする。
- (4) 定点調査（近接目視、コンクリート強度推定調査、中性化深さ調査）の調査箇所は、現地踏査等の結果を踏まえ、監督職員と協議して決定することとする。
- (5) 機能保全対策内容の検討にあたっては、当該施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (6) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (7) 第2-4条、第2-5条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (8) 機能保全対策シナリオの検討にあたっては、最新の新素材、新工法などの技術情報の収集に努めた上で、比較検討を行う。新技術や新工法等の選定にあたっては、農業農村整備民間技術情報データベース(NNTD)及び新技術情報システム(NETIS)等を積極的に活用しなければならない。
- ・農業農村整備民間技術情報データベース(NNTD)については、
<https://www.nn-techinfo.jp>を参照。
 - ・新技術情報システム(NETIS)については、

<https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS> を参照。

- (9) 対策内容の検討にあたっては、事業への適用性や施設管理者の管理体制等を総合的に検討する。
- (10) 数量計算にあたっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。
 - ・「工事工種の体系化」は、https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/を参照。
- (11) 農業水利ストック情報データの作成は、機能診断情報記入用Excelファイルによる入力のほか、登録情報データ外部入出力機能等を適宜使用することを基本とするが、作業方法、内容等について監督職員と十分協議を行った上作業を行うものとする。なお、作成した電子データは成果物に含むものとする。

第3－3条（業務写真における黒板情報の電子化）

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（1）から（4）によりこれを実施するものとする。

（1）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参考すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信性憑確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（2）機器等の導入

ア 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

イ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならぬ。

（3）黒板情報の電子的記入に関する取扱い

ア 受注者は、（1）の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。

なお、上記アに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ウ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（4）写真の納品

受注者は、（3）に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL（https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html）のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（5）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

第4－1条（打合せ）

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初回 計画書提出の段階

- 第2回 中間打合せ（現地調査（定点調査）計画作成前の段階）
- 第3回 中間打合せ（健全度評価の段階）
- 第4回 中間打合せ（機能保全計画策定の段階）
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

第5-1条（成果物）

成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- (1) 成果物の電子媒体（CD-R若しくはDVD-R）正副2部
- (2) 成果物の出力1部（黒表紙※、金文字入）※JIS Z8102:2001に規定する色No.269

なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとし、その内容については、別途監督職員の指示によるものとする。

第5-2条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

宮崎県都城市志比田町4778-1

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第6章 契約変更

第6-1条（契約変更）

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第2-2条に示す「作業条件」に変更が生じた場合。
- (2) 第2-3条に示す「対象施設」に変更が生じた場合。
- (3) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (4) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (5) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (6) 履行期間の変更が生じた場合。
- (7) 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
- (8) その他

第7章 定めなき事項

第7-1条（定めなき事項）

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じ監督職員と協議するものとする。

【業務対象施設一覧表】

施設名称・対象構造物	構造物の規格等	単位	数量	備考
①六野原幹線水路				
管水路工	DCIP管 : $\phi 1,100$ SP管 : $\phi 900 \sim \phi 1,200$	km	4.900	水管橋含む(1箇所)
空気弁工	RC造 : 3箇所 (制水弁室内) 組立マンホールタイプ ¹ : 13箇所 水管橋部 : 1箇所 空気弁 : $\phi 150 \sim \phi 200$	箇所	17	空気弁 (3箇所) は制水弁室内にある。
制水弁工	RC造 : 3箇所 組立マンホールタイプ ¹ : 1箇所 制水弁 : $\phi 900 \sim \phi 1,100$	箇所	4	
排泥弁工	組立マンホールタイプ ¹ : 5箇所 仕切弁 : $\phi 150 \sim \phi 300$	箇所	5	
分水工	RC造 : 1箇所 組立マンホールタイプ ¹ : 5箇所 仕切弁 : $\phi 300 \sim \phi 500$	箇所	6	
②長園原幹線水路				
管水路工	DCIP管 : $\phi 700 \sim \phi 900$ SP管 : $\phi 900$	km	3.390	水管橋含む(2箇所)
空気弁工	RC造 : 2箇所 (制水弁室内) 組立マンホールタイプ ¹ : 7箇所 水管橋部 : 1箇所 空気弁 : $\phi 100 \sim \phi 150$	箇所	10	空気弁 (2箇所) は制水弁室内にある。
制水弁工	RC造 : 3箇所 組立マンホールタイプ ¹ : 1箇所 制水弁 : $\phi 700 \sim \phi 900$	箇所	4	
排泥弁工	組立マンホールタイプ ¹ : 4箇所 水管橋部 : 1箇所 仕切弁 : $\phi 150 \sim \phi 300$	箇所	5	
分水工	組立マンホールタイプ ¹ : 5箇所 仕切弁 : $\phi 100 \sim \phi 400$	箇所	5	
流量計工	RC造 : 1箇所	箇所	1	
③長園原調整池				
貯水槽	RC造 30(W) × 47(L) × 3.1(H)	式	1	
ゲート設備	流入部 ジェットフローゲート $\phi 250 \times 1$ 門	式	1	機側操作盤含む
	流出部 スライドゲート $0.8 \times 0.8 \times 1$ 門	式	1	手動

【機能診断作業項目内訳表】土木構造物（パイプライン）

(1/2)

作業項目	作業内容	備考
1. 業務準備	調査対象施設の周辺の地形、現況、諸施設について調査し、業務実施計画書策定のために必要な現地調査を行う。	
2. 事前調査 2-1 資料調査	施設完成時の設計図書及び施設管理記録、地域特性に係る資料等を収集・整理し診断評価の基礎材料とする。 なお、資料収集に際しては農業水利ストック情報データベースを活用し、設備の経歴、使用環境、地域特性等の情報を収集、整理する。	
2-2 問診調査	施設管理者等から日常利用、操作等の不具合・変状箇所・事故履歴・補修履歴等について聞き取り調査を行い、施設機能に関する課題、問題点を把握・整理する。	
3. 施設機能の検討	資料調査及び問診調査を基に、安全性、水利的な機能及び環境面からの要求機能について整理し、診断の重点を設定するほか、要求機能を満足するための要求性能を設定する。	
4. 施設の影響度評価	事前調査、現地踏査結果を基に、施設が機能停止した場合の影響度を評価する。	
5. 性能低下要因の推定	事前調査及び現地踏査結果を基に、主な性能低下の推定を行う。また、環境（水質又は周辺環境）条件による性能低下の可能性があるか推定する。	
6. 現地調査（定点調査）計画の作成	事前調査、現地踏査及び施設が機能停止した場合の影響度等を勘案し、現地調査（定点調査）の範囲・調査地点の密度及び調査手法を選定する。	
7. 概略診断評価 【バルブ類】	概略診断調査の結果により、部位毎及び設備全体の健全度評価を行い、詳細診断調査の必要性を判断する。	
8. 健全度評価 8-1 水管橋	調査結果に基づき、部位毎及び水管橋部の健全度判定を行う。	
8-2 パイプライン	調査結果に基づき、調査単位毎にパイプライン施設の健全度判定を行う。	
9. 性能低下予測	性能低下要因推定結果、健全度判定結果等を踏まえ、現況施設の性能判定を行うとともに、性能管理指標を選定し、現地条件に適合する性能低下予測手法により、性能低下予測を行う。	
10. 管理水準の設定	性能低下予測の結果を基に、構造の安全率、施設が機能停止した場合の影響度及び経済性を踏まえ、各施設の管理水準を設定する。	
11. 機能保全対策の検討	施設別に現地状況に適合する対策工法を複数選定し、選定した対策工法・実施時期・実施範囲を組み合わせ対策シナリオを複数作成する。	
12. 機能保全コストの算定	対策シナリオ毎に機能保全コストを算定し、比較する。（コスト算定のために必要な数量計算、設計図面作成を含む。）	
13. 機能保全計画の策定	機能保全コストを最小とすることを基本とした上で、施設影響度を踏まえたリスクや、環境との調和、維持管理の容易さ等、多様な側面も総合的に検討し、機能保全計画を策定する。なお、状況監視等を継続する必要があると認められる施設については、経年変化状況把握などのための施設監視計画を作成する。また、作成にあたっては、「農業水利施設の機能保全の手引き（参考資料編）4. 施設監視計画に基づく施設監視の実施手法」によるものとする。	
14. 農業水利ストック情報データの入力及び登録	上記の作業において作成した資料により農業水利ストック情報データベースの入力及び登録を行う。	
15. 点検とりまとめ	各作業項目の成果物の点検、とりまとめ及び報告書の作成を行う。	

【機能診断作業項目内訳表】土木構造物【長園原調整池】(貯水槽)

(2/2)

作業項目	作業内容	備考
1. 業務準備	調査対象施設の周辺の地形、現況、諸施設について調査し、業務実施計画書策定のために必要な現地調査を行う。	
2. 事前調査 2-1 資料調査	施設完成時の設計図書及び施設管理記録、地域特性に係る資料等を収集・整理し診断評価の基礎材料とする。 なお、資料収集に際しては農業水利ストック情報データベースを活用し、設備の経歴、使用環境、地域特性等の情報を収集、整理する。	
2-2 問診調査	施設管理者等から日常利用、操作等の不具合・変状箇所・事故履歴・補修履歴等について聞き取り調査を行い、施設機能に関する課題、問題点を把握・整理する。	
3. 施設機能の検討	資料調査及び問診調査を基に、安全性、水利的な機能及び環境面からの要求機能について整理し、診断の重点を設定するほか、要求機能を満足するための要求性能を設定する。	
4. 現地調査（定点調査） 計画の作成	事前調査、現地踏査及び施設の影響度等を勘案し、現地調査（定点調査）の範囲・調査地点の密度及び調査手法を選定する。	
5. 健全度評価	調査結果に基づき、調査単位毎に施設の健全度の判定を行う。	
6. 農業水利ストック 情報データの入力及び登録	上記の作業において作成した資料により農業水利ストック情報データベースの入力及び登録を行う。	
7. 点検とりまとめ	各作業项目的成果物の点検、とりまとめ及び報告書の作成を行う。	

【機能診断作業項目内訳表】施設機械【長園原調整池】(ゲート設備)

作業項目	作業内容	備考
1. 事前調査	設備の状況や問題点等を把握するために、関係機関から事前に既存資料収集や聞き取り調査等を行う。これにより、現地での機能診断項目を決定し、健全度評価に必要となる情報を収集・整理する。 なお、資料収集に際しては農業水利ストック情報データベースを活用し、設備の経歴、使用環境、地域特性等の情報を収集、整理する。	
2. 概略診断評価 (健全度評価)	概略診断調査結果から、ゲート設備における健全度ランクの区分に基づき、設備・装置・部位の性能低下状態やその要因を把握し、健全度を総合的に判定する。	
3. 農業水利ストック 情報データの入力及び登録	上記の作業において作成した資料により農業水利ストック情報データベースの入力及び登録を行う。	
4. 点検とりまとめ	各作業项目的成果物の点検、とりまとめ及び報告書の作成を行う。	

【現地調査作業項目内訳表】土木構造物（パイプライン）

作業項目	作業内容	備考
1. 現地踏査	事前調査で得られた情報を参考に、遠隔目視により変状の有無や変状箇所の特定及び劣化箇所の位置や劣化の内容、程度など必要な事項について概略を把握し、踏査結果を整理する。(水管橋含む)	
2. 概略診断調査 【バルブ類】	事前調査、現地踏査により得られた情報を基に、目視、触覚、聴覚等の五感による判断等から設備の状態、機能を確認する。(バルブ類)	
3. 水管橋調査	目視や塗膜厚の計測等の調査を行い、変状等を定量的に把握(塗装の劣化・たわみ・接続部及び支承部の変状、周辺観察等を含む)し、設備の状態を確認する。	
4. 近接目視（定点） 【弁室】	目視や簡易な器具による計測等の調査を行い、変状等を定量的に把握(ひび割れ・欠損・変形等計測、周辺観察等を含む)するとともに、スケッチを作成する。	
5. コンクリート強度推定調査	リバウンドハンマーによりコンクリート表面を打撃し、反発度を測定することで強度を推定する。	
6. 鉄筋探査	中性化深さ調査(ドリル法)の調査位置特定のため、鉄筋探査器により鉄筋位置・かぶりの探査を行う。	
7. 中性化深さ調査 (ドリル法)	コンクリートドリルにより削孔し、その削粉を用いて中性化深さを測定する。(NDIS 3419)	

【現地調査作業項目内訳表】土木構造物【長園原調整池】(貯水槽)

作業項目	作業内容	備考
1. 現地踏査	事前調査で得られた情報を参考に、遠隔目視により変状の有無や変状箇所の特定及び劣化箇所の位置や劣化の内容、程度など必要な事項について概略を把握し、踏査結果を整理する。	
2. 定点調査 2-1 近接目視（点的） 【貯水槽】	目視や簡易な器具による計測等の調査を行い、変状等を定量的に把握(ひび割れ・欠損・変形等計測、周辺観察等を含む)するとともに、スケッチを作成する。	
2-2 コンクリート強度推定調査	リバウンドハンマーによりコンクリート表面を打撃し、反発度を測定することで強度を推定する。	
2-3 堆積量調査	貯水槽内の堆砂状況を確認するため、測量機器を用いて堆砂高さを測定し、堆砂量を算出する(計測は5~10m間隔、水深1.7m程度を想定)。	

【現地調査作業項目内訳表】施設機械（ゲート設備）

作業項目	作業内容	備考
1. 現地踏査	現地調査の実施手順を決定するために、事前調査で得られた情報を基に設備を踏査することで、現地調査に伴う仮設の必要性等の現場条件、劣化箇所の位置や劣化の内容、程度など必要な事項について概略を把握し、現地調査箇所の調査項目、調査方法を決定する。	
2. 概略診断調査	事前調査、現地踏査により得られた情報を基に、目視、触覚、聴覚等人の五感による判断と付属計器類の指示値、簡易計測器の測定値、日常・定期点検記録や整備・補修記録及び操作記録等から設備の状態、機能を確認する。	

【現地調査作業一覧表】

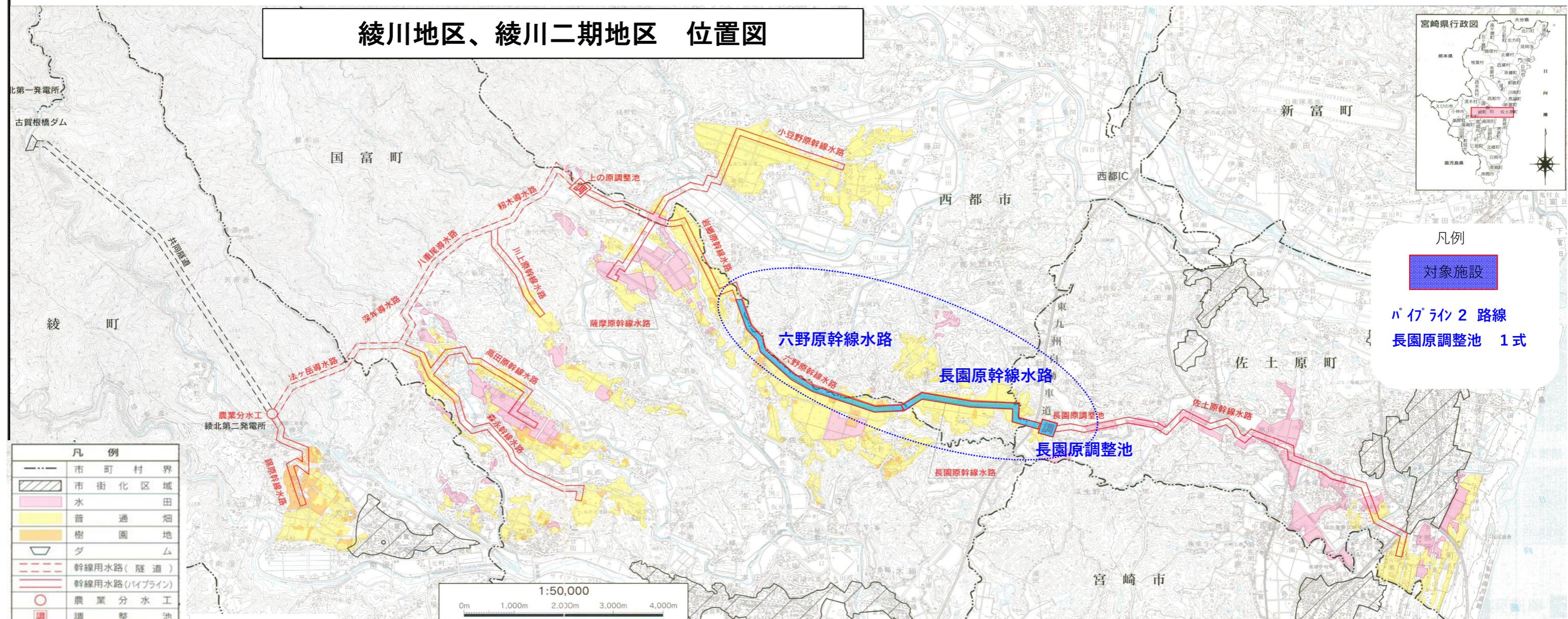
作業項目	規格	単位	数量	備考
1. 六野原幹線水路	Q=1.34m ³ /s DCIP管: ϕ 1,100 SP管: ϕ 900～ ϕ 1,200			
(1) 現地踏査		km	4.900	水管橋含む(1箇所)
(2) 概略診断調査	バルブ類	箇所	32	<ul style="list-style-type: none"> 空気弁工: 17箇所 (RC造3箇所、組立マンホールタイプ 13箇所、水管橋部1箇所) 制水弁工: 4箇所 (RC造3箇所、組立マンホールタイプ 1箇所) 排泥弁工: 5箇所 (組立マンホールタイプ) 分水工: 6箇所 (RC造1箇所、組立マンホールタイプ 5箇所) RC造の空気弁と制水弁は一体構造
(3) 水管橋調査	目視、塗膜厚等調査	km	0.094	塗膜厚計測は3箇所 (上・中・下流部)
(4) 近接目視(定点)	弁室	m ²	200	4箇所
(5) コンクリート強度推定調査	JISA115(リバウンドハンマー)	測点	8	空気弁室、制水弁室、分水工室のRC造 :4箇所
(6) 鉄筋探査		箇所	8	4箇所×内面壁(2面)=8
(7) 中性化深さ調査	NDIS3419-1999 フェノールフタレイン溶液	箇所	8	RC造の空気弁と制水弁は一体構造
2. 長園原幹線水路	Q=0.87m ³ /s DCIP管: ϕ 700～ ϕ 900 SP管: ϕ 900			
(1) 現地踏査		km	3.390	水管橋含む(2箇所)
(2) 概略診断調査	バルブ類	箇所	25	<ul style="list-style-type: none"> 空気弁工: 10箇所 (RC造2箇所、組立マンホールタイプ 7箇所、水管橋部1箇所) 制水弁工: 4箇所 (RC造3箇所、組立マンホールタイプ 1箇所) 排泥弁工: 5箇所 (組立マンホールタイプ 4箇所、水管橋部1箇所) 分水工: 5箇所 (組立マンホールタイプ) 流量計工: 1箇所 (RC造) <p>RC造の空気弁と制水弁は一体構造</p>
(3) 水管橋調査	目視、塗膜厚等調査	km	0.165	塗膜厚計測は3箇所 (上・中・下流部)×2施設=6箇所
(4) 近接目視(定点)	弁室	m ²	210	4箇所
(5) コンクリート強度推定調査	JISA115(リバウンドハンマー)	測点	8	空気弁室、制水弁室、流量計室のRC造 :4箇所
(6) 鉄筋探査		箇所	8	4箇所×内面壁(2面)=8
(7) 中性化深さ調査	NDIS3419-1999 フェノールフタレイン溶液	箇所	8	RC造の空気弁と制水弁は一体構造
3-1. 長園原調整池 (貯水槽)				
(1) 業務準備		式	1	
(2) 現地踏査		式	1	
(3) 近接目視(定点)	30(W)×2面×1.3(H)、47(L)×2面×1.3(H)	m ²	200	内壁面(水深1.7m以深は除く)
(4) コンクリート強度推定調査	JISA115(リバウンドハンマー)	測点	4	内壁面4面×各1箇所
(5) 堆積量調査	W=5m間隔、L=10m間隔	式	1	接点となる42点の計測を想定
3-2. 長園原調整池 (ゲート設備)	流入部 ジェットフローゲート ϕ 250×1門 流出部 スライドゲート 0.8×0.8×1門			
(1) 現地踏査		式	1	機側操作盤含む
(2) 概略診断調査		式	1	〃

令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
綾川地区施設機能診断調査業務

図面目録

図面番号	図面名称	枚数	備考
1	位置図	1	
計		1	

綾川地区、綾川二期地区 位置図



令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 綾川地区施設機能診断調査業務



業務名	令和6年度 国営造成水利施設ストックネーネット推進事業 綾川地区施設機能保全調査業務		
図面名	位 置 図		
年月日	年 月 日		
縮尺		図面番号	1
会社名	南部九州土地改良調査管理事務所		
事業者名			